

データで見る

金沢大学

2004 Summer ▶ 2005 Spring

金沢大学を

知っていただくために、

14項目のデータを

グラフと表にしました。

※データは特別な記載がある場合を除き、
平成16年5月1日現在のものです。

金沢大学憲章

人類は長い歴史の中で、創造と破壊を繰り返しながらも自然及び社会の諸現象に対する理解を深め、公共性の高い文化を育んできた。学術研究を預かる大学は、知の創造と人材の育成をもって世代を繋ぎ多様な社会の形成と発展に貢献してきた。そして今や世界は国家の枠を越え多くの人々が地球規模で協同する時代を迎えている。

前身校の歴史を引き継ぎ1949年に設立された金沢大学は、戦後の激動の時代を歩み、我が国と世界の発展に一定の役割を果たしてきたが、国立大学法人となるこの機会に、「社会のための大学」とは何であるかを改めて問い質さねばならない。

金沢大学は、本学の活動が自然・人間と調和した21世紀の時代を切り拓き、世界の平和と人類の持続的な発展に資するとの認識に立ち、「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」の位置付けをもって改革に取り組みこととし、その拠って立つ理念と目標を金沢大学憲章として制定する。

教 育

- 金沢大学は、各種教育機関との接続、社会人のリカレント教育、海外からの留学、生涯学習等に配慮して、多様な資質と能力を持った意欲的な学生を受け入れ、教養と専門とを結合した学部教育と、学際性や専門性の高い大学院教育を実施する。
- 金沢大学は、学生の個性と学ぶ権利を尊重し、自学自習を基本とする。また、教育改善のために教員が組織的に取り組むFD活動を推進して、専門知識と課題探求能力、さらには国際感覚と倫理観を有する人間性豊かな人材を育成する。

研 究

- 金沢大学は、真理の探究に関わる基礎研究から科学技術に直結する目的型研究に至る卓越した知の創造に努め、それらにより新たな学術分野の開拓と、技術移転や新産業の創出等に資することで積極的に社会に還元する。
- 金沢大学は、人文社会、自然科学及び医学の学問領域や、基礎と応用など研究の性格にかかわらず、構成員が学問の自由と健全な競争をもって自主的・自律的に研究を進める環境を整備する。また、萌芽的研究や若手研究者の育成に努め、常に新しさに挑戦し個性を引き出す体制を維持する。

社会貢献

- 金沢大学は、本学の有する資源を活用し、地域における学術文化の発展と教育・医療・福祉等の基盤づくりに貢献し、北陸さらには東アジアにおける知の拠点として、グローバル化の進む世界に向けて情報を発信する。
- 金沢大学は、入学前から卒業後に及ぶ学生教育の拡大、研究成果である知的財産の発掘・管理と社会への積極的な還元、さらには高度先端医療の発展と普及に努め、「地域と世界に開かれた教育重視の研究大学」の責務に応える。

運 営

- 金沢大学は、それぞれの部局が専門性と役割に基づき独自性を発揮しつつも、全学的にそれらを有機的に連関させ、自主的・自律的に運営する。また、計画の達成度を評価し、組織・制度の見直しを含めて不断の改革を進める。
- 金沢大学は、国からの交付と自己収入から成る資金を厳格かつ計画的に活用するとともに、人権を尊重し、すべての構成員が職務に専念できる安全な環境を提供する。また、公共に奉仕する国立大学法人としての社会的な説明責任に応える。

DATA 1 組織・沿革

8学部・8研究科・1研究所の 総合大学

種痘所
(1862(文久2年)
など

石川県師範学校
(明治7年)
など

金沢医学校
(明治12年)
など

第四高等学校
(明治27年)
など

金沢高等工業学校
(大正9年)
など

金沢大学

(1949(昭和24)年5月設置)

設置当初

6学部
(法・文・教育・理・医・薬・工)

教養部
(昭和39～平成7年度)

結核研究所

附属図書館

医学部附属病院

現在

8学部
(文・教育・法・経済・理・医・薬・工)

大学院8研究科
(文・教育・法・経済・医学系・
社会環境科学・自然科学・法務の各研究科)
(昭和30年度以降順次設置)

がん研究所
(昭和42年度)

附属図書館

医学部附属病院

- 金沢大学は文久2年を創基とする加賀藩種痘所など様々な学校の歴史と伝統を引き継ぎ、昭和24年5月に新制大学として発足。
- 現在は文・教育・法・経済・理・医・薬・工の8学部のほか、大学院8研究科、がん研究所などで構成されています。
- 本学には、国立の総合大学としては唯一、小・中・高・養・幼稚園の5校園(教育学部附属学校園)があり、幼稚園から大学院博士課程までの教育を行っています。

DATA 2 学生数

約11,000人が主要3キャンパスを 中心に在籍 約3分の1が女子学生

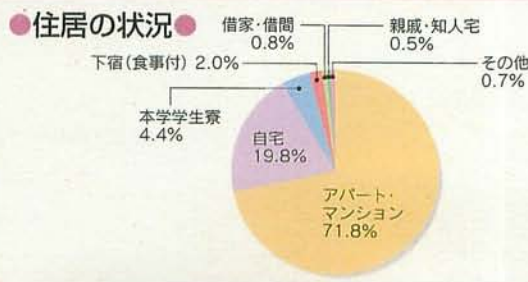
- 金沢大学には金沢市の人口(約45万7千人)の約2.4%に相当する10,790人が角間・宝町・小立野の3キャンパスを中心に学んでいます。平成16年度学部入学者の場合、北陸3県からの出身割合は47.2%です。(うち過半数く全体の24.0%)が石川県)
- 女子学生の総数は3,698人で、割合は34.3%です。生涯学習関係の“社会人入学者”についてはDATA5に、附属学校園(5校園)の園児・児童・生徒数についてはDATA10に掲げてあります。
- 約2,700人の学生が各種奨学金を受けています。(平成16年2月現在)



DATA 3 学生の住居

金沢市内に89%が居住 住居はアパート・マンション

- 学生の居住地域は金沢市内が89%で、うち角間キャンパスの門前町である もりの里、若松、旭、田上、鈴見地区に47%が、宝町キャンパス、小立野キャンパス周辺である宝町、石引、笠舞、小立野地区に11%が住んでいます。
- 学生の住居の状況は、アパート・マンションがもっとも多く、全体の2/3を占めています。なお、本学学生寮は、3寮(男子2、女子1)設置されており、定員は754人、入居率は76%です。



23か国1地域76機関と 交流協定締結 外国人留学生は368人

●国際交流協定締結先機関(大学・研究所等)数●

国・地域名	大学間交流	部局間交流	本学の協定締結部局	オセアニア	ヨーロッパ	ロシア	北アメリカ
中国	8	12	文=1, 経済=1 理=1 医研・医=2 薬=2, 工=5	オーストラリア	3	1	工
インド	1			ブルガリア	1		がん研
インドネシア	1		理	チェコ	1	1	工
韓国	2	6	法研=1 経済=1, 理=1 薬=1, 工=1 がん研=1	フィンランド	2		
モンゴル	1		がん研	フランス	2	1	工
フィリピン	1		理	ドイツ	2	2	工=2
シンガポール	1		理	アイルランド	1		
タイ	2	2	理=1 工=1	ポーランド	1		
ベトナム	1		附置	スロバキア	1		
台湾	1			イギリス	2	1	文
エジプト	1			ロシア	2	5	経済=2 理=2 医研・医=1
ケニア	1		医研・医	アメリカ	5	2	文=1 附小=1
計	23か国 1地域	77機関			37	40	

●大学間交流協定締結先機関の一覧●

- 1956. 1.20 [アメリカ] ペンシルバニア大学(フィラデルフィア)
- 1974. 6.12 [アメリカ] ニューヨーク州立大学バファロー校(バファロー)
- 1976. 9.21 [フランス] ナンシー第一大学(ナンシー)
- 1976. 9.21 [フランス] ナンシー第二大学(ナンシー)
- 1979. 6. 6 [アメリカ] ウィリアムズ大学(ウィリアムズバーグ)
- 1991.10. 4 [イギリス] リバプールジョンモアズ大学(リバプール)
- 1991.10. 8 [イギリス] シェフィールド大学(シェフィールド)
- 1991.10.14 [ドイツ] ダブリュンゲン大学(ダブリュン)
- 1993. 9.14 [ドイツ] ジーゲン大学(ジーゲン)
- 1995. 9. 4 [チェコ] カレル大学(プラハ)
- 1996.12.27 [アメリカ] タフツ大学(マフョード)
- 1997. 1.22 [中国] 蘇州大学(蘇州)
- 1998. 4.16 [韓国] 釜山大学(釜山)
- 1998. 8. 5 [アメリカ] ニューヨーク州立大学ニューヨーク校(ニューヨーク)
- 1998. 8.24 [オーストラリア] 国立大学(キャンベラ)
- 1998. 9. 3 [ロシア] 国立カザン大学(カザン)
- 1998.12.17 [フランス] コシキエラ大学(コシキエラ)
- 1999. 3.20 [中国] ハルビン医科大学(ハルビン)
- 1999. 7.16 [タイ] チュラロンコン大学(バンコク)
- 1999. 9. 1 [インド] ブネー大学(ブネー)
- 1999. 9.14 [中国] 北京師範大学(北京)
- 1999.10.13 [ドイツ] レーゲンスブルク大学(レーゲンスブルク)
- 2000. 3.16 [オーストリア] ロイヒンゲン工科大学(マンズドゥン)
- 2000. 3.20 [オーストリア] グリフィス大学(プリズベン)
- 2000. 3.24 [オーストリア] アシュート大学(アシュート)
- 2000. 4.21 [タイ] モンクット王工科大学(ンブイ校(トンブリ))
- 2000. 8.11 [中国] 北京工業大学(北京)
- 2000. 8.16 [台湾] 国立台湾師範大学(台北)
- 2000. 8.17 [オーストリア] ルブリン工科大学(ルブリン)
- 2000. 8.21 [フランス] ヘルシンキ工科大学(ヘルシンキ)
- 2000. 8.23 [ロシア] スロバキア工科大学(プラステラバ)
- 2000. 9.26 [韓国] 釜山国立大学校(釜山)
- 2000.11.22 [ロシア] ロシア科学アカデミー-極東支部
- 2001. 3. 8 [中国] 大連大学(大連)
- 2003. 3. 5 [中国] 四川大学(成都)
- 2003.10.21 [中国] 大連理工科大学(大連)
- 2004. 3.26 [中国] 南京工業大学(南京)

■金沢大学で学ぶ外国人留学生は、世界42か国・地域からの計368人です。うち82%に当たる303人がアジアからの留学生です。中でも、中国からの留学生が一番多く、179人を数えます。

■協定校からの受入留学生は約60人、金沢大学から協定校への派遣留学生は約20人に及んでいます。

834人の“社会人”が入学 幅広い年齢層を受入れ

■金沢大学では生涯学習振興などの観点から、一般の学生以外に職業人や主婦などを積極的に受け入れています。

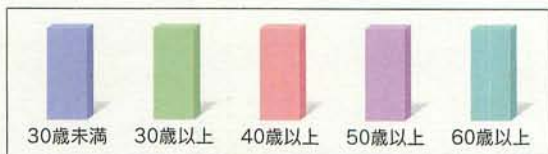
■これに関する制度としては、正規学生(大学院)に係る「社会人特別選抜」、特定の科目について学習する「科目等履修生」、ある分野について深く研究する「研究生」、市民の方々が興味のあるテーマの講座を受講する「公開講座」、民間企業の研究者などを受け入れる「研究員」などがあります。

■近年特に、幅広い年齢層の社会人がいろいろな形で金沢大学で学習・研究しています。

●社会人入学者の年代別内訳●

平成15年度

総計834人



※科目等履修生など：外国人留学生を除く。
※公開講座受講生：特定受講生を除く。

6 科学研究費補助金

採択件数**456件** 11億**3,781**万円

(平成16年5月現在)

- 科学研究費補助金は、我が国の学術を振興するため、人文・社会科学から自然科学まであらゆる分野における優れた独創的・先駆的な研究を格段に発展させる事を目的とする研究助成費であり、大学等の学術研究を推進し、我が国の研究基盤を形成するための重要な経費です。
- 交付事務は、文部科学省及び日本学術振興会で行われています。
- 5年前に比べ採択件数は16%増、金額は34%増です。

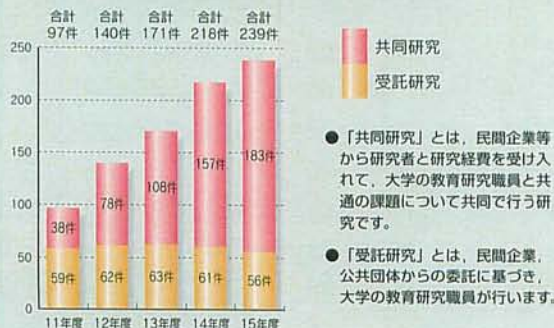
●科学研究費補助金●



7 産学官協力

民間企業と**239**件の
共同研究・受託研究を実施

●共同研究・受託研究の件数●



- 金沢大学では、産学官の共同研究・受託研究の推進等を行う「共同研究センター」、教育研究の成果を知的財産として発掘・管理する「知的財産本部」、大学の持つ知的財産の技術移転を行う「金沢大学TLO (KUTLO)」の3者が連携して、社会や市場が求める技術移転を進めています。
- また、首都圏での産学官連携や技術移転に係る企業との連携強化を図るため、東京都港区のキャンパス・イノベーションセンター内に金沢大学東京事務所「KU@T」を設置しています。

8 附属図書館

蔵書数は約**162**万冊

インターネットで蔵書検索可能!

(平成16年4月現在)



●学外利用者数●



- 附属図書館は、中央図書館(角間キャンパス)、医学部分館(宝町キャンパス)、工学部分館(小立野キャンパス)の3館で構成され、蔵書総数は和書約99万冊、洋書約63万冊合わせて約162万冊、雑誌約3万3千種にのぼっています。
- 蔵書の中には、故・^{たけがらすは} 梶鳥敏郎寄贈の「^{かくま} 梶鳥文庫」を始め貴重なコレクションがあり、インターネットにより学外からも蔵書検索(全蔵書の54%)ができます。

(<http://www.lib.kanazawa-u.ac.jp/>)

- 中央図書館は、日曜日^も開館し社会人や地域住民の学習意欲に積極的に応えています。
- また中央図書館・医学部分館の蔵書は、教育・研究に支障のない範囲で、北陸3県の在住者に直接貸出をおこなっています。さらに石川県公共図書協議会と協力関係を結び利用者の便宜を図っています。

9 附属病院

ベッド数合計832床

1日平均患者数は2,344人

- 医学部附属病院には内科、外科のほか核医学診療科など計16診療科があります。医学部附属病院は特定機能病院、救急病院などの指定を受けています。
- 病院では看護師417人を含む合計752人(専任のみ)のスタッフが対応しています。

平成15年度

病 院 名		医学部附属病院 <small>たからまち</small> (宝町キャンパス)	
診 療 科 数		16科	
ベ ッ ド 数		832床	
診 療 状 況	外 来	延 患 者 数	403,811人
		1日平均患者数	1,641人
	入 院	延 患 者 数	257,409人
		1日平均患者数	703人

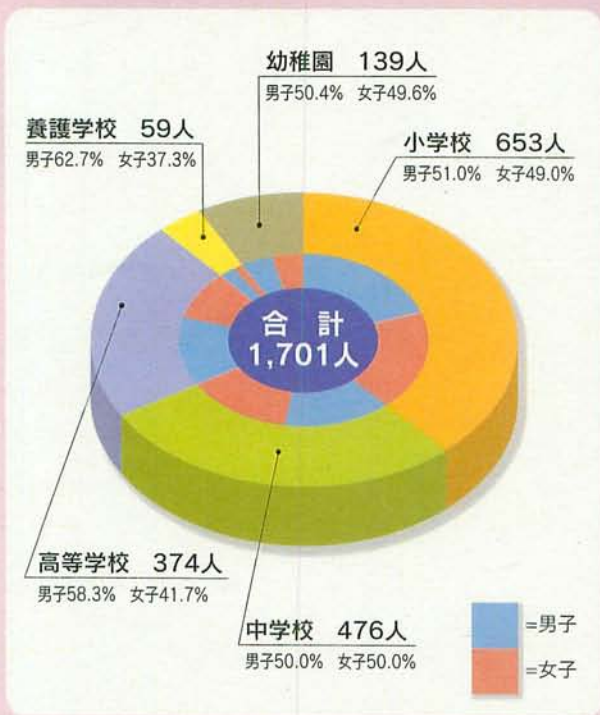
※外来診療日数246日

●病床数●

臓器別診療科等名	合計(床)		
消化器内科	61	整形外科	52
内分泌・代謝内科	35	泌尿器科	33
リュウマチ・アレルギー内科	20	眼 科	41
呼吸器内科	19	耳鼻咽喉科	40
循環器内科	29	産科婦人科	30
腎臓内科	22	麻酔科蘇生科	4
血液内科	29	脳神経外科	35
神経内科	20	核医学診療科	2
神経科	14	歯科口腔外科	10
精神科	46	周産母子センター	16
小児科	26	N I C U	3
放射線科	16	R I 病床	6
皮膚科	29	I C U	6
消化器外科	87	C C U	2
心臓血管外科	25	高密度無菌治療部	4
内分泌外科	20	術後重症回復室	14
呼吸器外科	25	共通病床	6
小児外科	5	合 計	832

DATA 10 附属学校

高等学校を含め**5**校園を設置
園児・児童・生徒は総計約**1,700**人

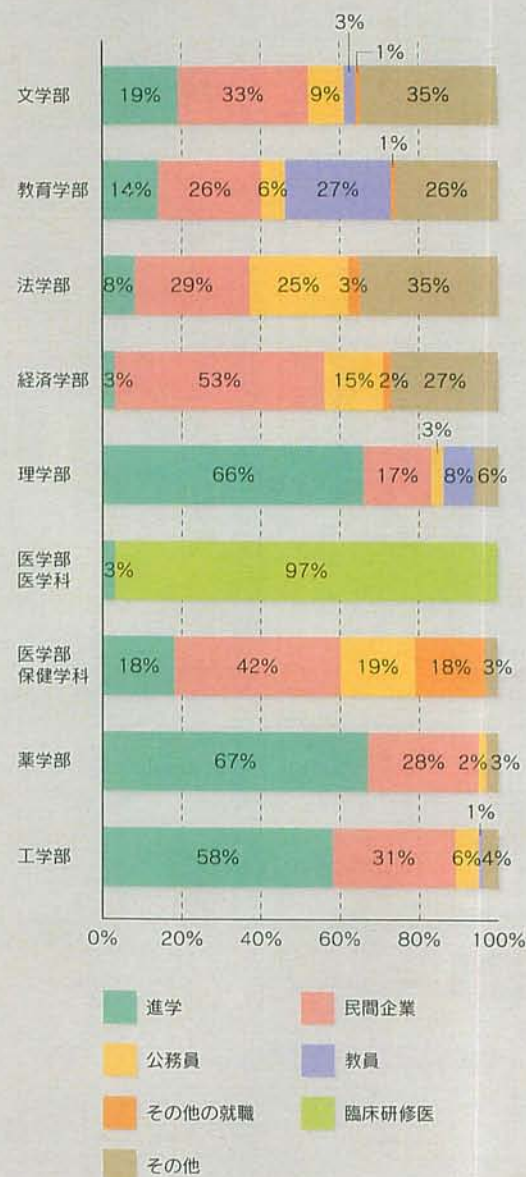


- 金沢大学には教育学部附属学校として、明治8年開校の石川県師範学校附属小学校の伝統を受け継ぐ**小学校**をはじめ、**中学校**、**高等学校**、**養護学校**、**幼稚園**の計5校園が附設されています。
- 5校園のうち、養護学校（東兼六キャンパス）を除く4校園は、平成7年度に**平和町キャンパス**に統合され、互いに関連をもった教育が行われています。
- これらの五つの附属学校で学ぶ園児・児童・生徒合計約1,700人に対し、108人の教諭・養護教諭により充実した教育が行われています。

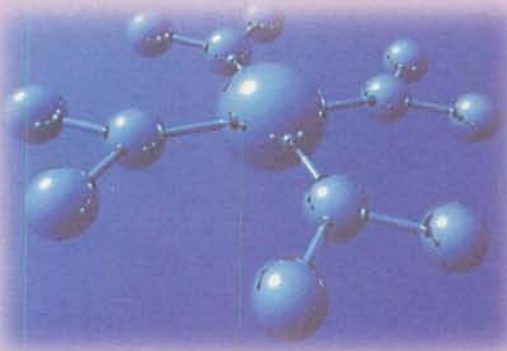
DATA 11 卒業後の進路

学部卒業者の約**3**割が大学院へ

●学部別進路状況（2004年3月卒業生）●



- 学部卒業者の累計は65,674人に達し、社会の各方面で活躍しています。平成15年度学部卒業者の**32%**が大学院へ進学、**48%**が就職、**20%**（臨床研修医を含む）がその他となっています。大学院への進学率は高まる傾向にあり、特に理系学部の平均は**47%**となっています。
- 就職する地域は、北陸三県**45%**（石川県**30%**）、関東**20%**、東海**15%**、近畿**9%**、その他**11%**となっています。
- 本学では、就職支援室を設置し、「就職ガイダンス」等の開催、「就職ガイドブック」の作成、ホームページの充実など、就職指導・支援の充実を図っています。



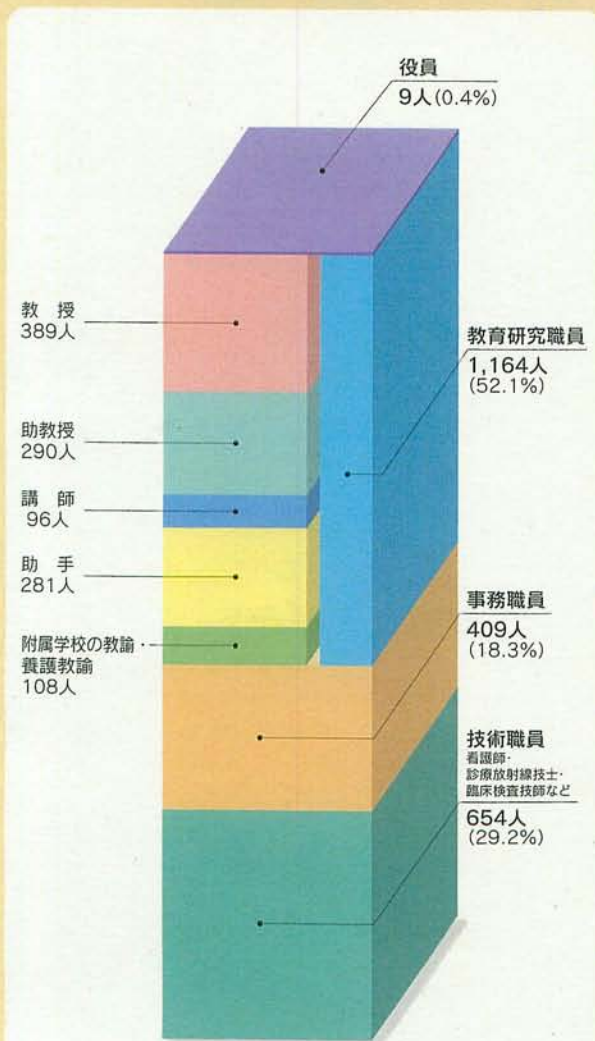
DATA 12 職員数

働くスタッフは**2,236人**
うち女性が**809人**

■スタッフ(専任のみ)の半分は教授をはじめとする教育研究職員、約2割が事務職員、約3割が技術職員となっています。大学は、教育研究機関という性格上、多くのスタッフを抱えているのが通例であり、金沢大学でもスタッフの総数は2,236人に及んでいます。

■教育研究と同時に医療機関である医学部附属病院に勤務するスタッフの比率は高く、全体の約3分の1にあたる750人(専任のみ)が働いています。

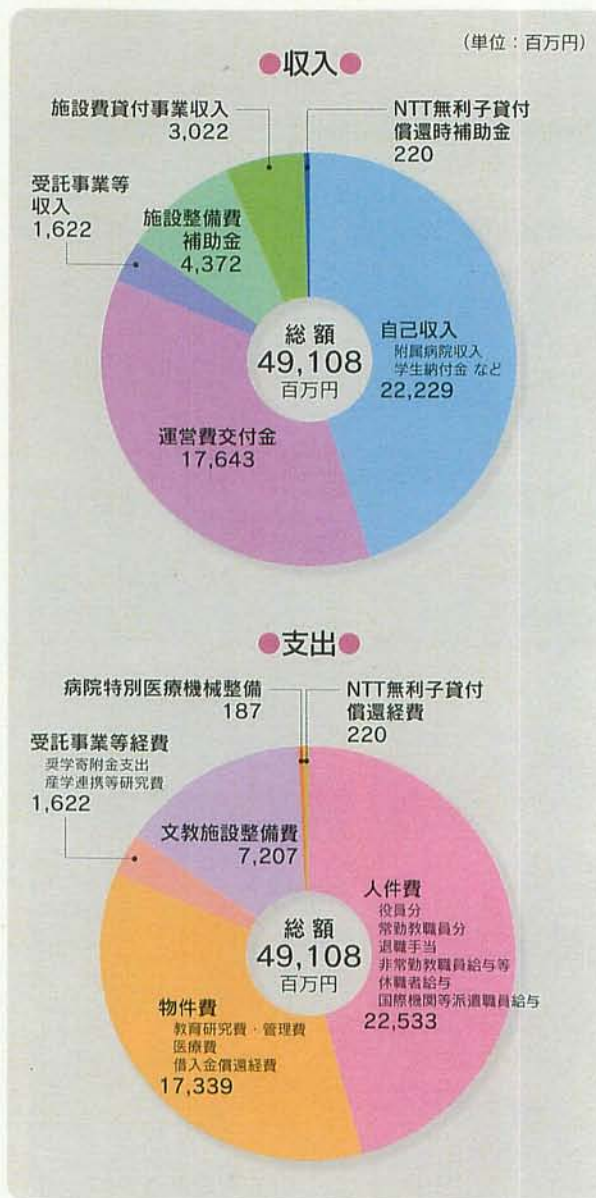
■教育研究職員のうち174人(14.9%)、事務職員のうち156人(38.1%)、技術職員のうち479人(73.2%)が女性です。合計では女性が809人(36.2%)を占めています。なお、教育研究職員のうち17人(1.5%)が外国人教員です。



職員数 合計**2,236人**

DATA 13 収入・支出予算額

平成16年度予算額は約**491億円**



■平成16年度の収入予算額の主なものは、附属病院収入約159億円(収入予算額の約32%)、授業料等の学生納付金約62億円(収入予算額の約13%)、運営費交付金約176億円(収入予算額の約36%)となっています。

また、受託事業等収入は、受託研究、共同研究のための経費及び教育研究助成のための寄付金であり、約16億円(収入予算額の約3%)となっています。

■平成16年度の支出予算額の主なものは、人件費約225億円(支出予算額の約46%)、教育研究費等の物件費約173億円(支出予算額の約35%)となっています。

また、施設整備費は、角間キャンパスの総合移転第Ⅱ期計画事業及び宝町キャンパスの医学部附属病院再開発事業に係る経費であり、約72億円(支出予算額の約15%)となっています。

総面積は約**266万㎡**

金沢城公園の**9倍**

■金沢大学のキャンパス総面積は約266万㎡にのびます。これは、**金沢城公園の9個分**に相当します。キャンパスのほとんどは金沢市内にありますが、**能美郡辰口町**や**珠洲郡内浦町**などにもあります。

■**角間キャンパス**の約半分(西・南地区)は**総合移転第Ⅱ期計画事業用地**であり、平成16年3月に薬学部が移転、順次、工学部・がん研究所などが移転する予定です。

■**宝町キャンパス**では**医学部附属病院**の新病棟が完成し、中央診療棟が建築中であり、これらを中心としてキャンパス全体の再開発が計画されています。

●各キャンパスの面積対比●

※各キャンパスの面積を比較しやすいように正方形(又は長方形)に置き換えてみました。



〈比較例〉



1 組織・沿革

2 学生数

3 学生の住居

4 国際交流・外国人留学生

5 生涯学習

6 科学研究費補助金

7 産学官協力

8 附属図書館

9 附属病院

10 附属学校

11 卒業後の進路

12 職員数

13 収入・支出予算額

14 キャンパス面積



金沢市内



編集/金沢大学広報室 TEL.(076)264-5024
所在地/〒920-1192 金沢市角間町 FAX.(076)234-4015
now@kanazawa-u.ac.jp

◆平成16年(2004年)4月1日、金沢大学の設置者は、国(文部科学省)から
国立大学法人金沢大学に変更されました。

このリーフレットをお読みになったご感想をお寄せください。
このリーフレットの掲載内容及び最新のニュースなどについては、「金沢大学ホームページ」
でもご覧いただけます。

<http://www.kanazawa-u.ac.jp/>

2004.6

R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています。